

「古河市のまちづくり」に関する市民アンケート調査結果 概要

1 調査の概要

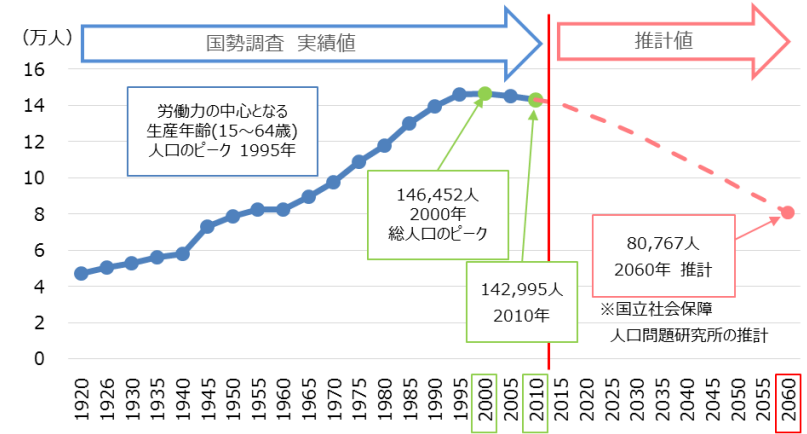
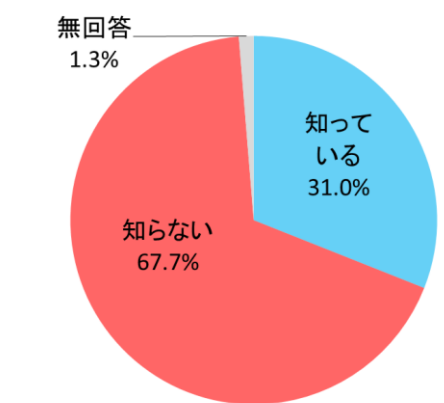
- 調査目的
この市民アンケートは、平成17年に策定した「新市建設計画」で示した「先導的プロジェクト」等について、合併後13年が経過した現在において、市民の皆さまのニーズがどのように変化しているのか等を把握するために実施したものです。
- 調査期間 平成30年8月27日～9月12日
- 調査対象 市内在住の満18歳以上の男女3,000人(※住民基本台帳から無作為抽出)
- 回収状況 回収数:1,003通、回収率:33.4%、有効回収数:1,000通

2 回答者の属性

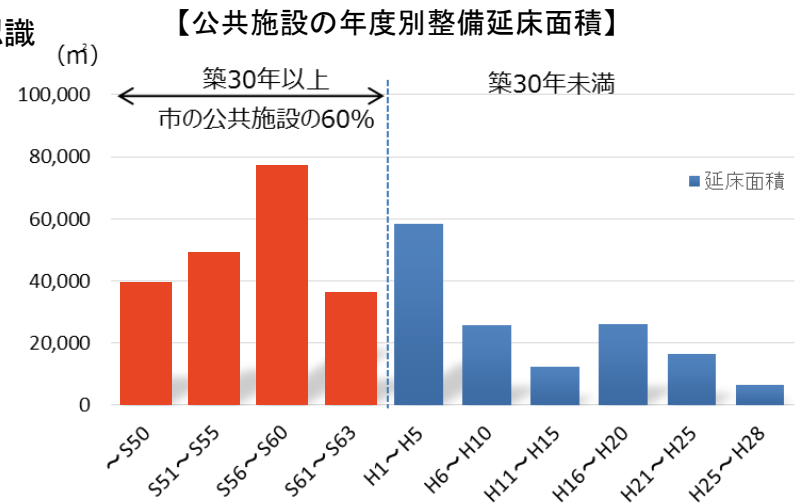
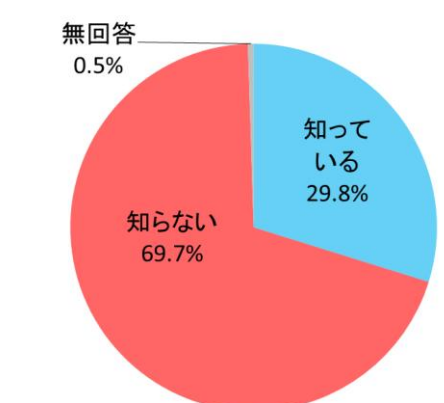
- 性別
男性:41.5%、女性:57.7%、無回答:0.8%
- 居住地区
古河地区:42.9%、総和地区:34.6%、三和地区:21.9%、無回答:0.6%

3 古河市の現状について

■人口減少への認識

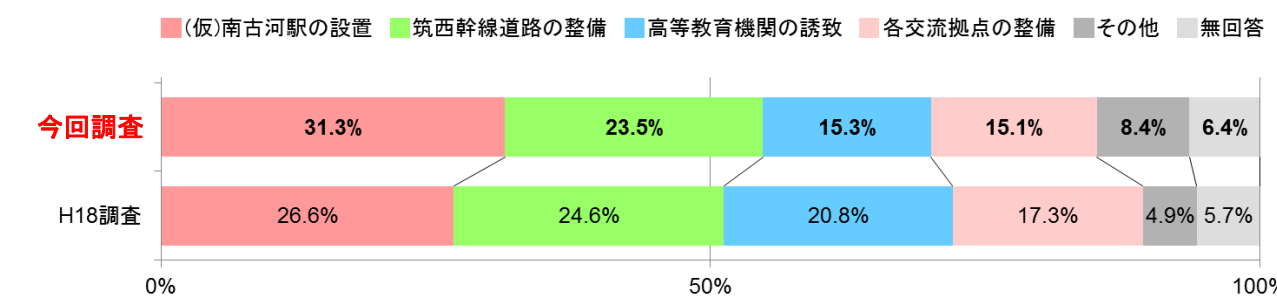


■市の公共施設の老朽化への認識

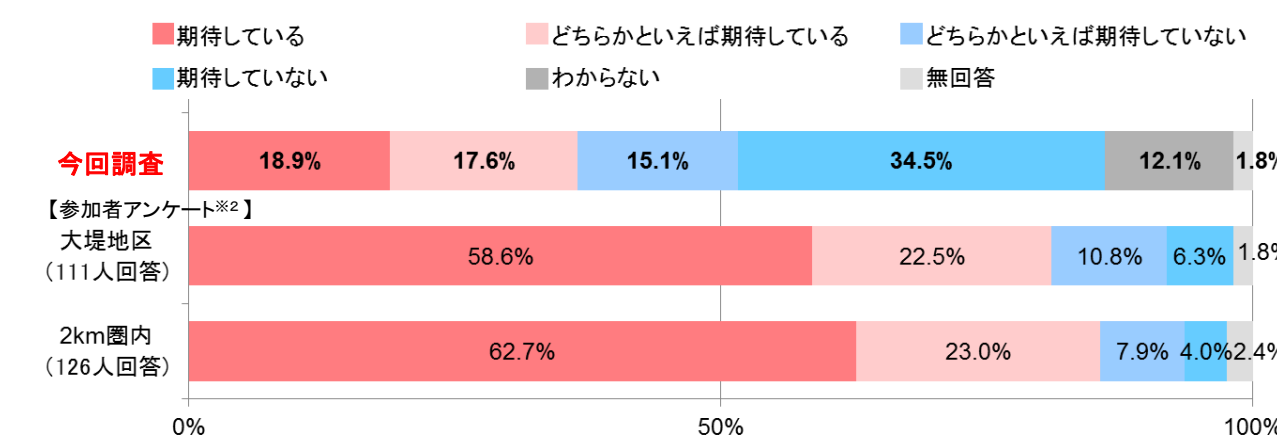


4 先導的プロジェクトへの認識と関心について

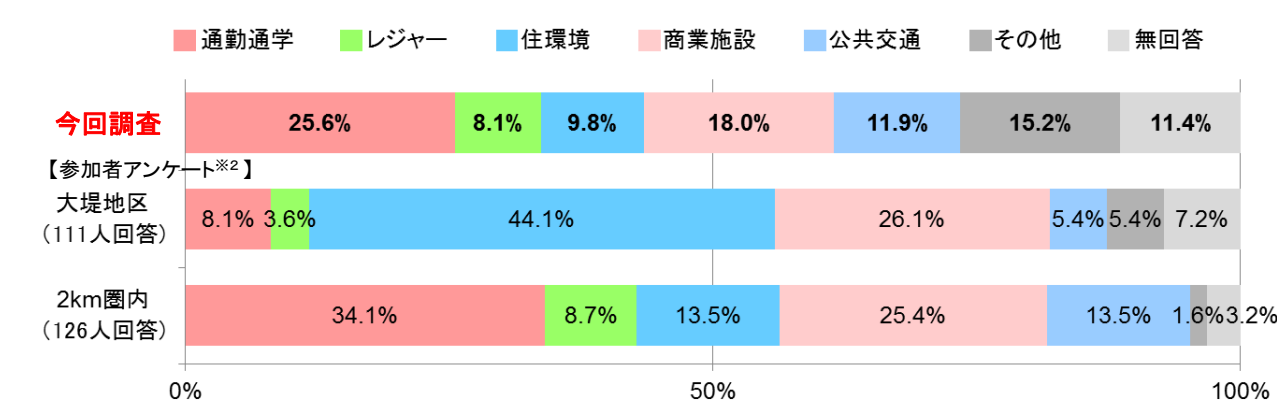
- 先導的プロジェクトへの認識
「知らない」89.2%、「知っている」7.8%となっている。
- 先導的プロジェクトへの関心(H18年調査※1との比較)
先導的プロジェクトへの関心については、「(仮)南古河駅の設置」が、H18年調査26.6%、H30年調査で31.3%と4.7ポイント、関心が高くなっている。また、「高等教育機関の誘致」では、H18年調査20.8%、H30年調査で15.3%と5.5ポイント低くなっている。



■(仮)南古河駅の設置への期待(南古河駅基礎調査報告会参加者アンケート※2との比較)



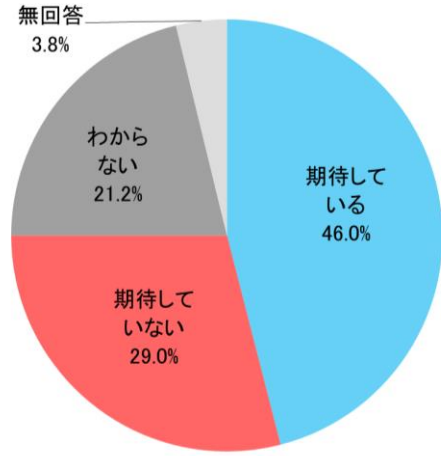
■(仮)南古河駅の設置へ期待する効果(南古河駅基礎調査報告会参加者アンケート※2との比較)



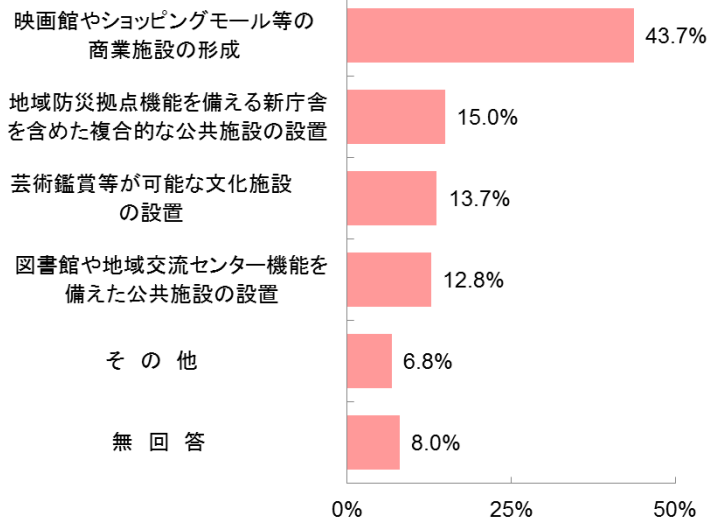
※1 H18年調査:第1次古河市総合計画策定のための市民アンケート調査
 ※2 南古河駅基礎調査報告会時参加者アンケート
 ・開催時期:平成30年5月～7月
 ・対象者:大堤地区及び新駅予定地周辺住民(新駅駅勢圏2km圏内)

6 古河市の取組の満足度・重要度について

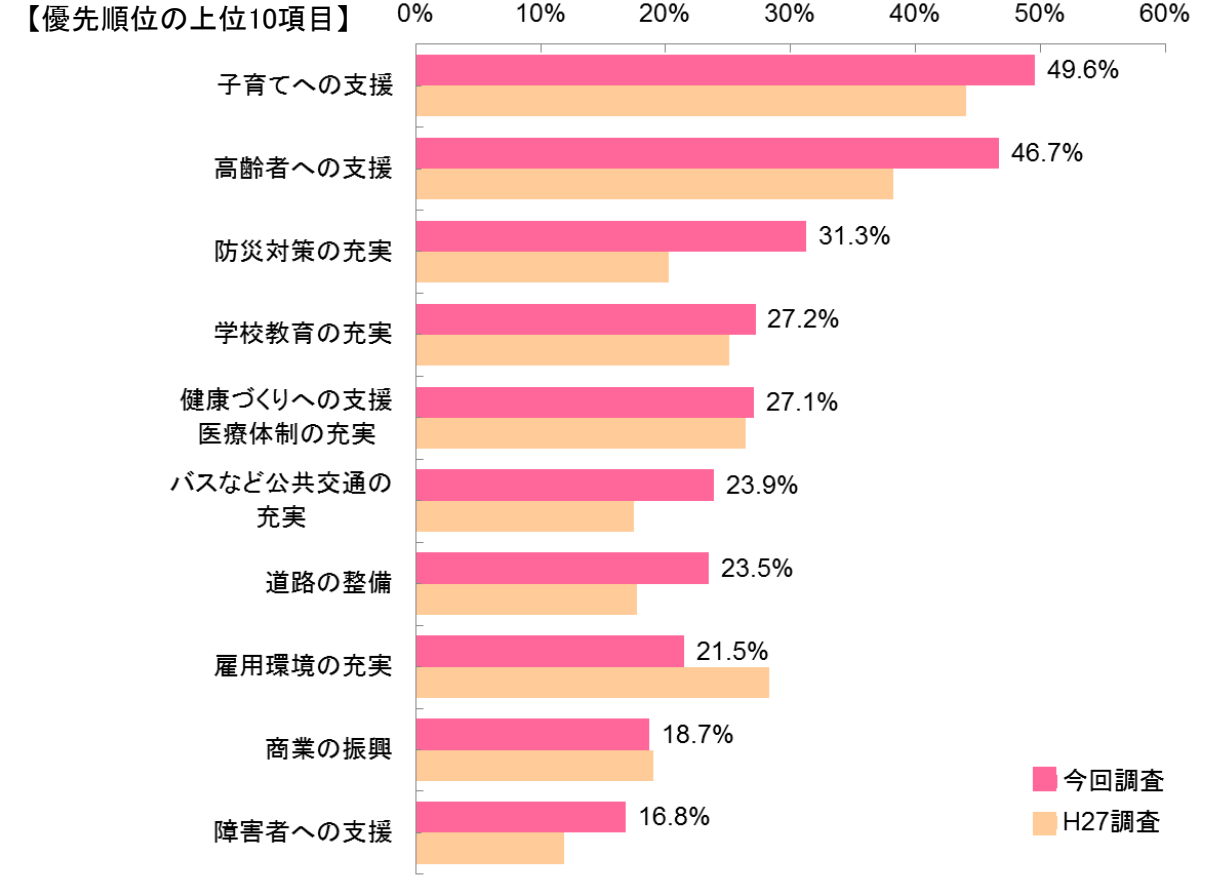
■各交流拠点(文化交流拠点)の整備への期待



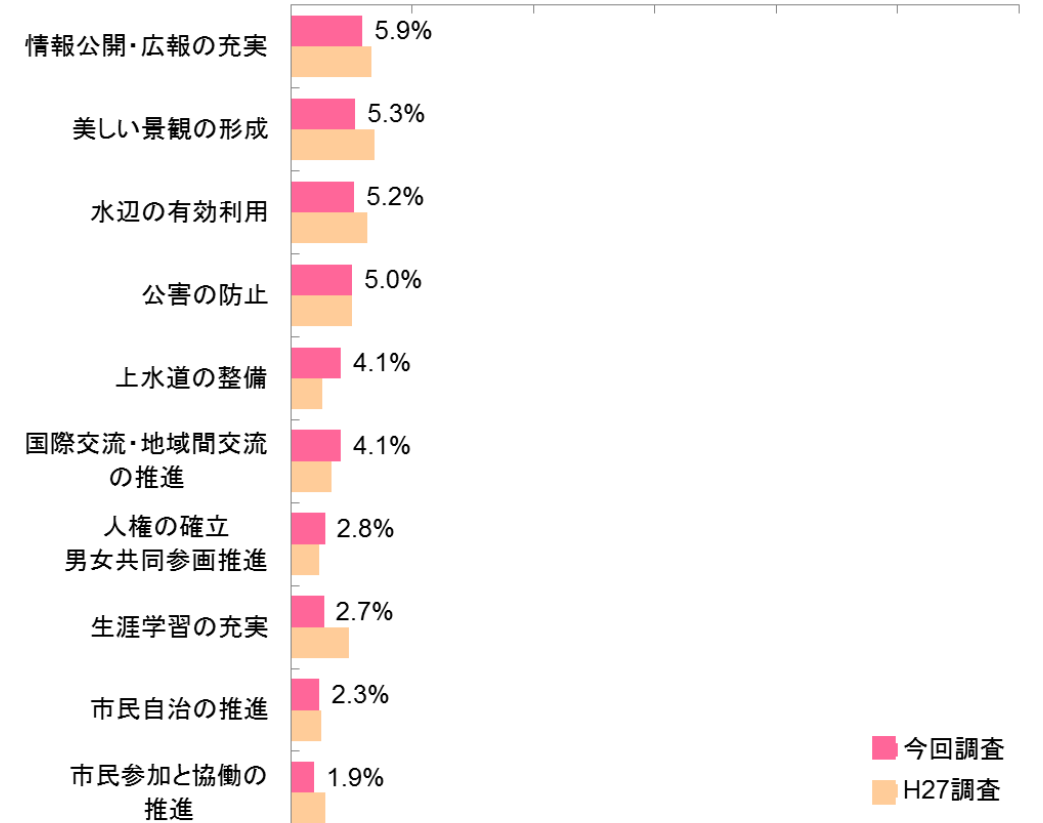
■文化交流拠点の整備へ期待する効果



■未来への優先度(上位5つまで選択) H27年調査※3との比較



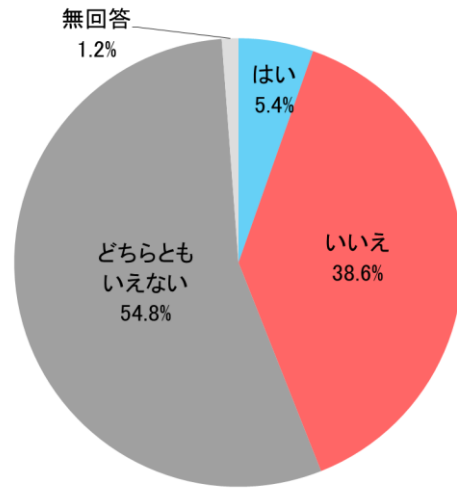
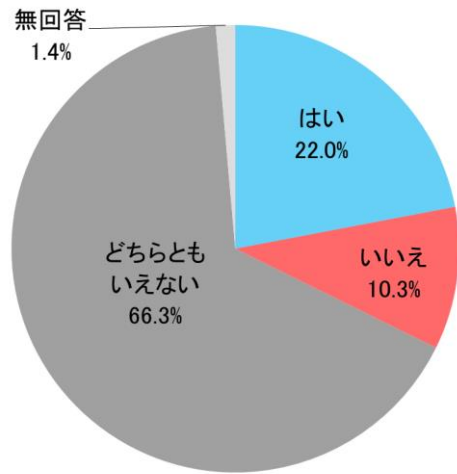
【優先順位の下位10項目】



※3 H27年調査: 第2次古河市総合計画策定のための市民アンケート調査

5 合併による効果

■地域の声(届きにくくなったと感じるか。) ■住民間の一体感の醸成(形成されているか。)



■これまでの事業の効果

